



みんなで気持ちを合わせて



盛り上がった塩田小最後のふれあい運動会 大空高く舞上れ

塩田小創立150周年お祝いメッセージを書いた風船を地域子ども達全員が大空に放ち、その瞬間大歓声が上がりました。美しく大空へ飛んで行く風船をみんないつまでもいつまでも見守っていました。



閉校に寄せて

(塩田小学校の思い出)

光市虹ヶ丘在住

岡崎 英子 (元 塩田小校長)

平成23年4月～平成27年3月在職

塩田小学校には、平成23年から26年までの4年間、お世話になりました。

当時の全校児童数は35名前後。オープンスペースのあるゆったりとした校舎で、ひとつの大きな家族のように、親しくかわりあいながら学んでいました。

入学したばかりの1年生を励ましながら登った石城山での愛鳥学習、一輪車の技を披露した運動会、伝統の石城太鼓など、塩田小には、子どもたちの成長を育んできた多くの特色ある活動がありました。そして、その活動の陰には、いつも支えてくださる地域の皆様の姿がありました。

今から12年前、平成24年の「塩田公民館まつり」では、「塩田小手づくりフェスタ」と銘打って、初めて「子どもの店」を出しました。販売品は2種類。子どもたちの手作りの袋に入れた祝箸と、ペットボトルのキャップを鉢に見立てたミニクリスマスツリーです。昼休みを利用して希望者で作成し、当日は子どもたちが売り子として店に立ちました。初めての金銭のやり取りに、緊張してお客様に対応する姿が印象的でした。

さらに、お茶席でのお運び、1、2年生が生けた花の展示など、まつりの中で子どもたちが活躍する場を広げていただきました。お客さんではなく、自分たちも役に立つ仕事がしたいとの思いからスタートした活動でしたが、学校だけで出来るはずもなく、地域の皆様が本気になって考え、支えて下さったからこそ実現したことでした。



初めてのお店の売り上げで、ドッジボールを購入しました。グラウンドではずむ子どもたちの声が懐かしく思い出されます。塩田小学校でいただいたたくさんの思い出と、子どもたちを育ててくださった皆様の温かいお心に改めて感謝申し上げます。

光市島田在住

池本 順子 (元 塩田小校長)

平成27年4月から平成29年3月在職

千人を超える大規模校で大人数に埋もれて小学校生活を送った私にとって、塩田小学校は夢のような学校でした。一人ひとりの個性が光り、一人ひとりに活躍の場がある塩田小学校で、子どもたちが見せてくれた生き生きとした

姿や全校児童が仲良く異年齢で活動する姿は、今でも鮮明に思い出されます。

複式学級の授業で協力して学習を進めていく子どもたち。何度も何度も練習を重ねて完成させた一輪車の演技を披露する子どもたち。勇壮な鬼になりきって演じ、心をひとつにして演奏する豪快な石城太鼓はまさに圧巻！何度見ても胸が熱くなりました。塩田小学校の様々な伝統を引き継ぎ、立派に次世代に繋いでいく子どもたちに、いつも頼もしさを感じていました。

さらに、運動会やクラブ活動、石城山での活動、そばの栽培・そば打ち、塩田ふれあいまつりなど、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援ご協力のおかげで行われた「塩田ならではの」の地域ぐるみの取組の数々。子どもたちの成長を見守り育む皆様の優しいまなざしをいつも感じていました。今振り返ってみても、感謝の気持ちがあります。

教員生活の最後を塩田小学校で、塩田の皆様と過ごすことができたことは、私の大切な宝物です。ありがとうございました。

塩田小学校を離れた今も、塩田の子どもたちやその記事を見かけたり、お世話になった塩田の皆様にお会いしたりすると、嬉しくたまらなくなる私。「里の厨」に行くとき先塩田産の野菜を探して買ってしまおう私。

閉校は寂しい限りですが、塩田小学校でのかけがえのない日々の思い出と、塩田の地で育まれた絆が、いつまでも大切に引き継がれることを心から願っています。

伝統芸能の伝承にかける思い

塩田 石城太鼓

橋本 卓也 氏

「トシコ トシコ」今夜も塩田に太鼓が鳴り響いています。

この太鼓は、古くから石城神社の祭事には欠かせない太鼓として受け継がれてきました。

終戦後、いろいろな理由により一度途絶えていましたが、地元の有志達により昭和51年、この太鼓の調べを復活させようと「石城太鼓」と名付け、大人と子供、数名での練習が始まり、昭和55年会員16名で「石城太鼓保存会」を結成し、郷土の伝統芸能として本格的な活動が始まりました。

私は、昭和58年にこの石城太鼓の調べに出会い、石城太鼓保存会に加入、保存会のメンバーと共に郷土の伝統芸能の伝承に努めています。

石城太鼓は伝統芸能がゆえ、太鼓のリズムを変えることが出来ず、テンポや音の強弱でしか変化がつけられず、昨今、ブームとなっている創作太鼓のように次から次への新曲も無く、伝えられてきたままリズムは単調で派手さも無い、一度覚えてしまえば変わり映えのない太鼓は、若者の心をとらえにくく後継者不足に苦慮しています。どうにか現在まで地域の人達に愛され守られてきました。

保存会発足後、この石城太鼓を21世紀から22世紀へと引き継ぐため、塩田小学校の全面協力により昭和57年からクラブ活動の一環として、



した。しかし、残念なことに令和2年のコロナ禍により、須賀社での保存会の練習は中止となりました。

その後、先生方の強い要望もあり、保存会のメンバーと直接小学校へ出向き、子ども達に指導しています。今の子ども達はリズム感がありません。早く、保存会の大人に負けないう上達で、各種学校行事、地元のイベント等で披露しています。

こうしてどうにか現在まで、地域の人達に愛され守られてきました。

今年で塩田小学校も創立150周年を迎えましたが、令和7年度から大和地域4小学校が再編され新しく大和小学校となり、塩田小学校は

平成になってからは「いわきタイム」(総合的な学習の時間)として週1回3年生から6年生の児童が集まり太鼓の練習が始まりました。

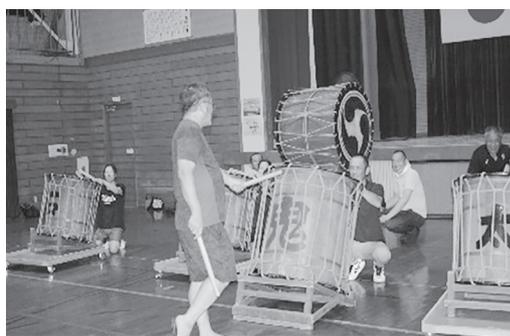
保存会でも子ども部屋を設け、毎週金曜日に希望者は須賀社に集まり、保存会のメンバーから直接指導を受けられるようになりました。



今年度を最後に閉校となります。塩田小学校で子ども達に長く受け継がれてきた石城太鼓の伝承活動を、大和小学校でも大和地域全体の郷土芸能の一つとして引き継いでいただきたいと願っています。

今、私たちは、令和6年11月24日(日)に開催される『150周年を祝う集い』での石城太鼓プロジェクト「石城太鼓く時を越えてく」をテーマに塩田小学校を卒業した地元にいる保護者や中学生、小学校児童、先生方を集めて保存会メンバーとの合同演奏に向け練習に励んでいます。

最後になりますが、私はこうした全国各地にある様々な伝統芸能伝承活動が、何かと縁遠くなった今の時代だからこそ、それぞれの伝承を通じ、地域の一体化を計り、地域ぐるみの伝統並びに文化、そして地域の発展へと繋がれば良いと日々願いながら保存会のメンバーと共に活動しております。



長い歴史の中で培われた先人たちの熱い思いや技術をたやすく消滅させてはいけません。

伝統文化とは常に現代に生きて成長し継承されていくものなのだと思ってきました。(森)

塩田小学校創立 150 周年 記念事業のお知らせ

記念行事第2弾として「150周年を祝う集い」を開催します。運動会同様、『オールしおた』で祝い、塩田の絆をさらに強いものにしたいと考えております。塩田ふれあいまつりとあわせて、奮ってご参加ください。

塩田小学校創立 150 周年を祝う集い

- 期 日 令和6年11月24日(日)
- 時 間 8:45～10:30 (8:20開場)
※8:35から記念動画を放映します！
※塩田ふれあい祭りの前に開催します！
- 場 所 塩田小学校体育館
- 駐 車 場 旧コミュニティーセンター跡地
塩田小学校運動場

○内 容

- ◆オープニング 150周年記念動画
- ◆第1部 記念式典
- ◆第2部 ふるさと学習の発表



子どもたちが、塩田のひと・もの・ことから学んだことを発表します。

- ◆第3部 石城太鼓「時を越えて」



小中学生チーム、大人チームが入り交じって、過去から現在へ、現在から未来へと受け継ぐ石城太鼓を演奏します。

- ◆閉会行事

オール塩田で校歌を歌いましょう！



- その他

ご来場された方に、150周年記念クリアファイルを進呈します。

塩田小学校創立 150 周年記念事業実行委員会

「第20回塩田ふれあいまつり」 開催のお知らせ

11月24日(日) 11:00～15:00

ステージ(楽器演奏等)・ミニイベント(お米すくい他)・販売(野菜・たこ焼き・焼き芋・バザー・飲み物)・カレーライスの提供(200円)

※詳細はチラシを回覧いたします。



特殊詐欺等の被害に遭わないために！

詐欺の手口等しっかり学び犯罪に巻き込まれないようにしましょう

10月13日(日)防犯教室がコミセン(主催:塩田コミュニティ協議会総務部)で開催されました。(参加者20名)

県警本部生活安全企画課 講師 原 誓志 氏



資源物回収終了のお知らせ



資源物の搬入(塩田小学校ピロティ持込)は令和6年12月12日(木)午前中まで終了になります。！午後以降搬入は出来ません。ご協力をよろしくお願いいたします。

<塩田ふれあいまつり>

只今、販売用野菜・遊休品・展示作品を募集中です！

ご協力をよろしく願いいたします。



編集後記

厳しかった残暑も和らぎ、やっと秋の気配が感じられる頃となりました。塩田小学校創立150周年記念「ふれあいまつり」は、大勢の地域の皆さんが参加され、オール塩田で盛大に開催されました。その中でも、メッセージを付けて放ったバルーンリリースは圧巻でした。青空に吸い込まれていく、塩田の願いがこもった色とりどりのバルーンをいつまでも見守っています。拾った方に思いが届くといえますね。

来月は、塩田ふれあいまつりが開催されます。また、オール塩田で精一杯盛り上げたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。(智)

俳句いろは会 (10月の句)

運動会バルーン飛ばし夢広げ 京子	露の雫白く光りて秋の風 和子	柿の実も熊の餌だと切るつらさ 英子	秋夜長母の口ぐせ想い出し 信善
---------------------	-------------------	----------------------	--------------------